



CMED会のあり方 検討部会報告 (中間報告)

ダム工事総括管理技術者会
第22回総会

平成21年4月10日(金)





1. はじめに

■ 検討趣旨

➤ C M E D 会創設：昭和63年度から20年が経過

20
年
経
過

・ 社会情勢の変化

ダム事業数の減少、入札制度の変革

コストダウンの要請、環境保全意識の高揚

・ ダムをめぐる技術革新

台形CSGダム、CFRD、ITの活用 他

◆ ダム建設を取巻く環境が大きく変化

➤ ダム現場にとって存在意義のある組織として存続するため、今後の活動の方向性を検討





2. CMED会活動の現状

2-1. CMED会の構成

- 会員数 **623名** (H20年4月1日現)
- 年齢構成 70代………… 15名(2%)
 60代…………143名(23%) 約1/4
 50代…………294名(47%)
 40代…………157名(25%)
 30代………… 14名(2%)
- 所属会社数 89社





2. CMED会活動の現状

2-2. CMED会の活動内容

- CMED会員への**情報提供**
- **地区研修会**の開催
- **調査・研究**活動
- 関係機関・団体との**意見交換会**の開催
- 関係機関の活動への**参画**
- **広報**活動





■ C M E D 会員への情報提供

- 会員名簿の作成・配布
- 「C M E D 会だより」の発行（年2回発行）
- ホームページ上での各種情報提供
- C M E D 会総会の開催（毎年4月）

■ 調査・研究活動

➤ 2008年度

- ① C M E D 会のあり方 ② ダム工事の安全管理
- ③ ダム工事の入札制度

➤ 2007年度

- ① 20周年記念事業 “100年後のダム”
- ② ダム工事の安全管理 ③ ダム工事の入札制度





■ 地区研修会の開催

- 全国の各地域（数箇所）にて研修会を開催
 - ・ 調査・研究活動の報告と意見交換
 - ・ 現場見学および情報交換
 - ・ 講師を招いての講演会の開催
- 2008年度実績（3地区で開催・・・計97名参加）
 - ・ 夕張シューパロダム （37名）
 - ・ 尾原ダム （26名）
 - ・ 嘉瀬川ダム （34名）





■ 関係機関との意見交換会の開催

➤ 下記の関係機関・団体と意見交換会を開催

(以下 平成20年度 実績)

赤字：CMED会側のテーマ

■ (独) 水資源機構

- ・「南摩ダムへのCFRD適用について」
- ・「ダム建設におけるCMEDの役割」

■ (財) ダム技術センター

- ・「大規模地震に対するダム耐震性能照査」
- ・「ダムの入札制度の検討」, 「ダム現場の安全」

■ (社) 建設コンサルタンツ協会

- ・「ダムのリニューアルについて」
- ・「三者協議の効果と課題」





■ 地区研修会，意見交換会での意見

▶ 地区研修会での意見

- **三者協議**の積極的な活用方法
- 設計、積算等の**照査の支援**可能性検討
- **意見交換会**の具体的な**効果**等の検証
- 新規CME D資格取得者の**活躍範囲**の拡大
- **広報活動**の実施
- 会員間の積極的な**情報交換**
- 災害支援等の**社会貢献**の可能性検討

▶ 意見交換会での意見

- **技術力アップ**と外部への提言で歴史に耐えるダムを
- CME D会と連携した一般市民への**PR**
- 土木分野の**優秀な学生の確保**
- ダム技術による災害時等の対応への**社会貢献**





3. CMED会員アンケートの紹介

- CMED会の今後のあり方を検討するため、アンケート調査を実施

- 対 象 : CMED会 全会員（新会員除く）

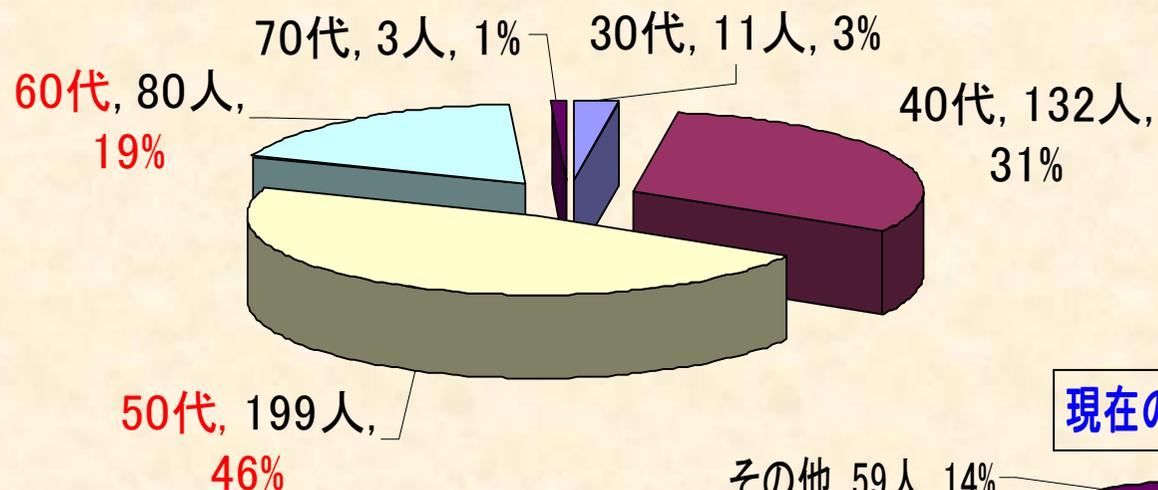
- 調査項目：
 - CMED会活動への関わり状況
 - 今後の活動のあり方
 - 退職後のCMED会活動 他



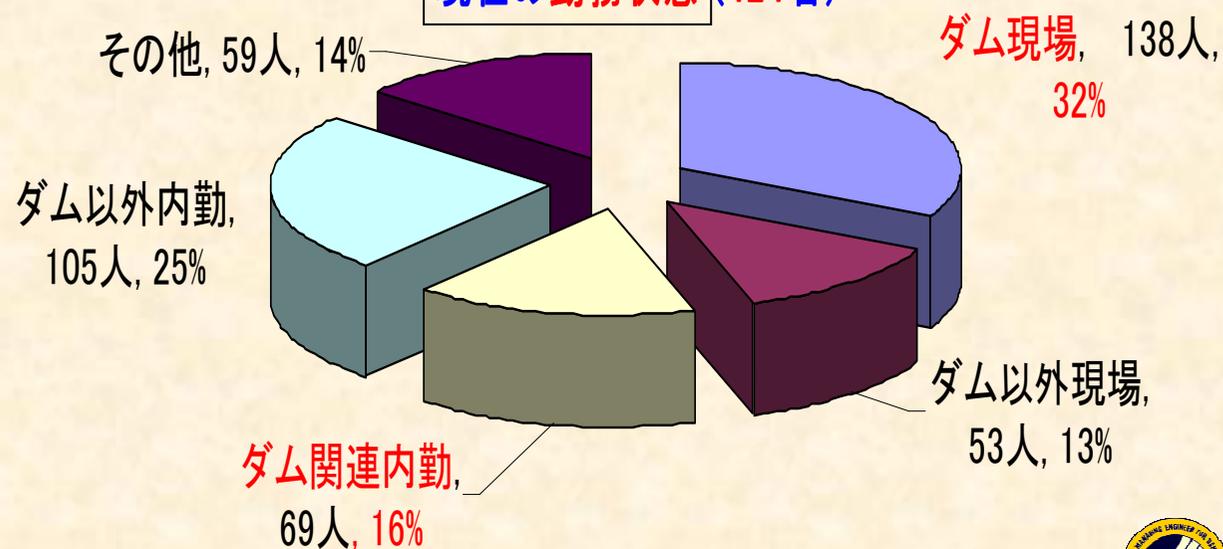


■ アンケート 回答者の状況 (回答数425名/623名)

回答者の年齢構成 (425名回答)



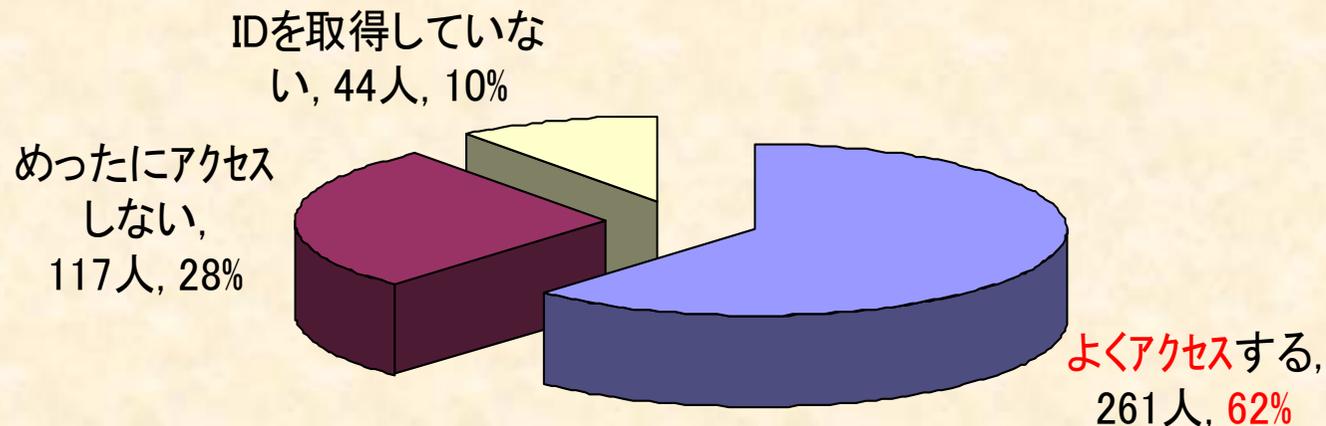
現在の勤務状態 (424名)



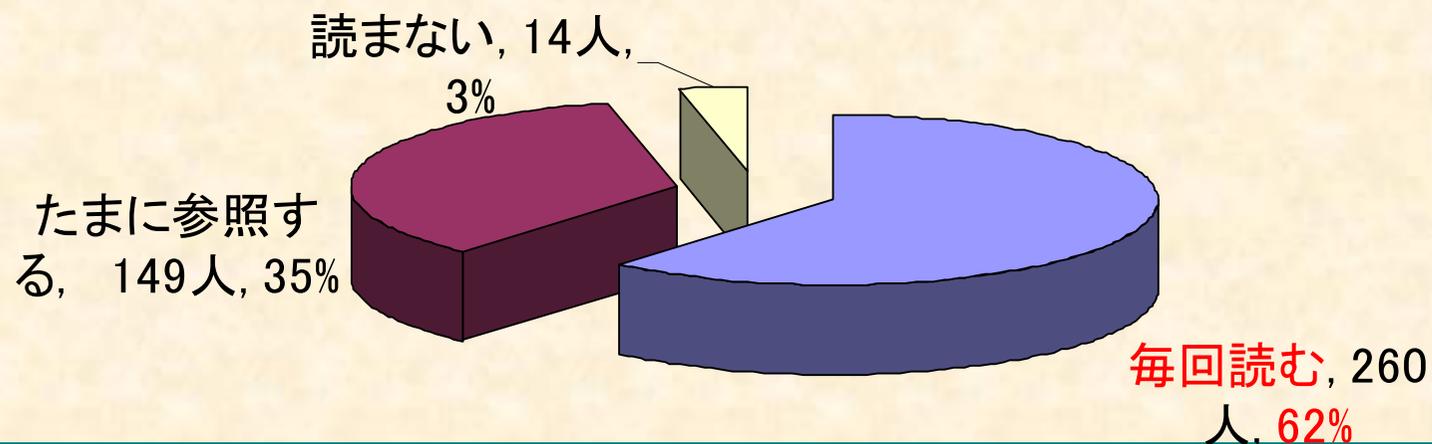


■ CMED会の情報提供について

ホームページアクセス状況(422名回答)



CMED会だより 購読状況(423名回答)





■ ホームページへの要望

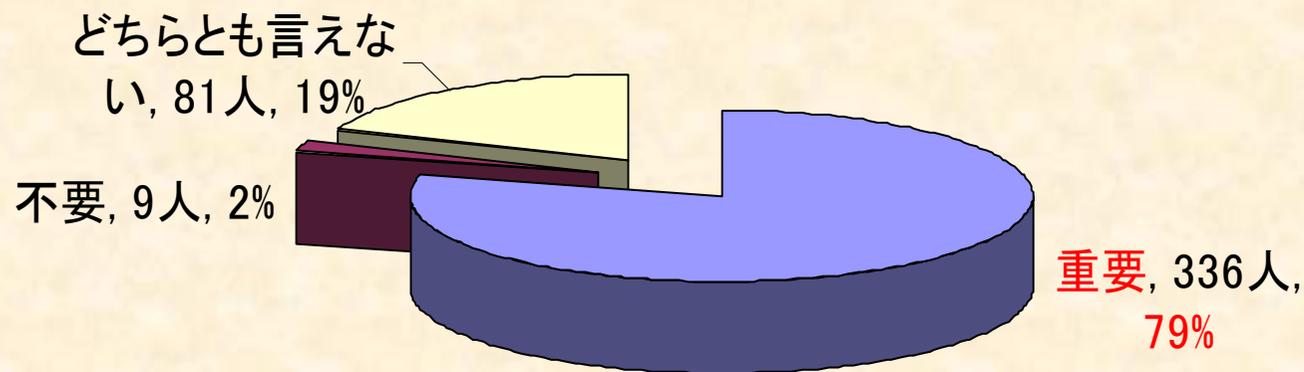
1. アクセスせず	2. 現場情報	3. 一般技術情報	4. コーナー設置	5. その他情報	6. 要望	
1. 出来ない	1. 遊休資材	1. 新技術, 有益技術	1. フォト的情報	1. 会員情報	1. 他と重複無情報	
2. 他情報源有	2. 苦労点	2. 工事誌	2. 相談コーナー	2. 入落札情報	2. 更新案内	
3. 業務関係無	3. パンフ, 写真	3. 技術刊行物	3. 質問コーナー	3. その他	3. 一般部を充実	
4. インセンティブ望	4. 現場進捗	4. 協議事項			4. 接続環境改善	
5. 単純な理由		5. 関連行事			5. HPのPR	
		6. だより				小計
33	13	11	5	9	12	83



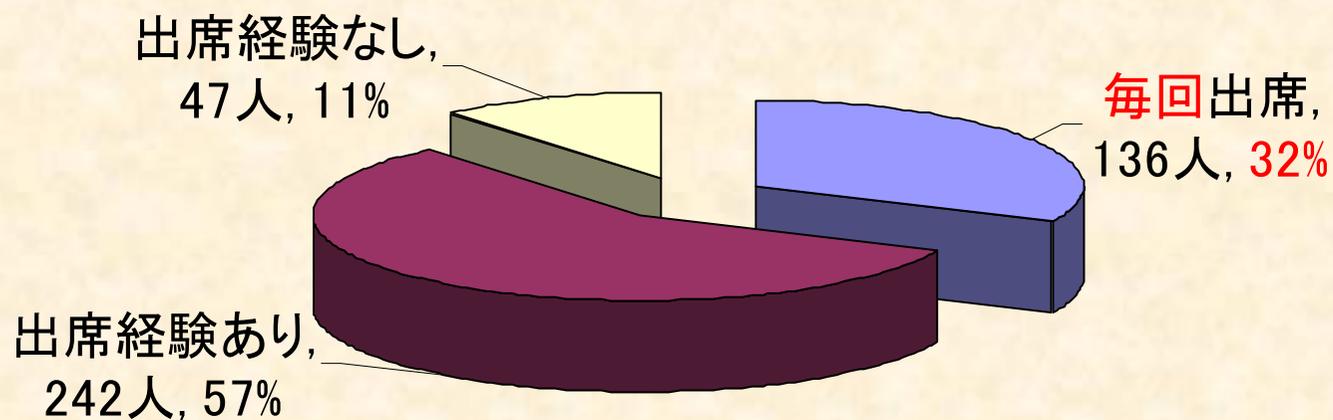


■ CMED会 総会について

総会の重要性(425名回答)



総会出席状況(425名)

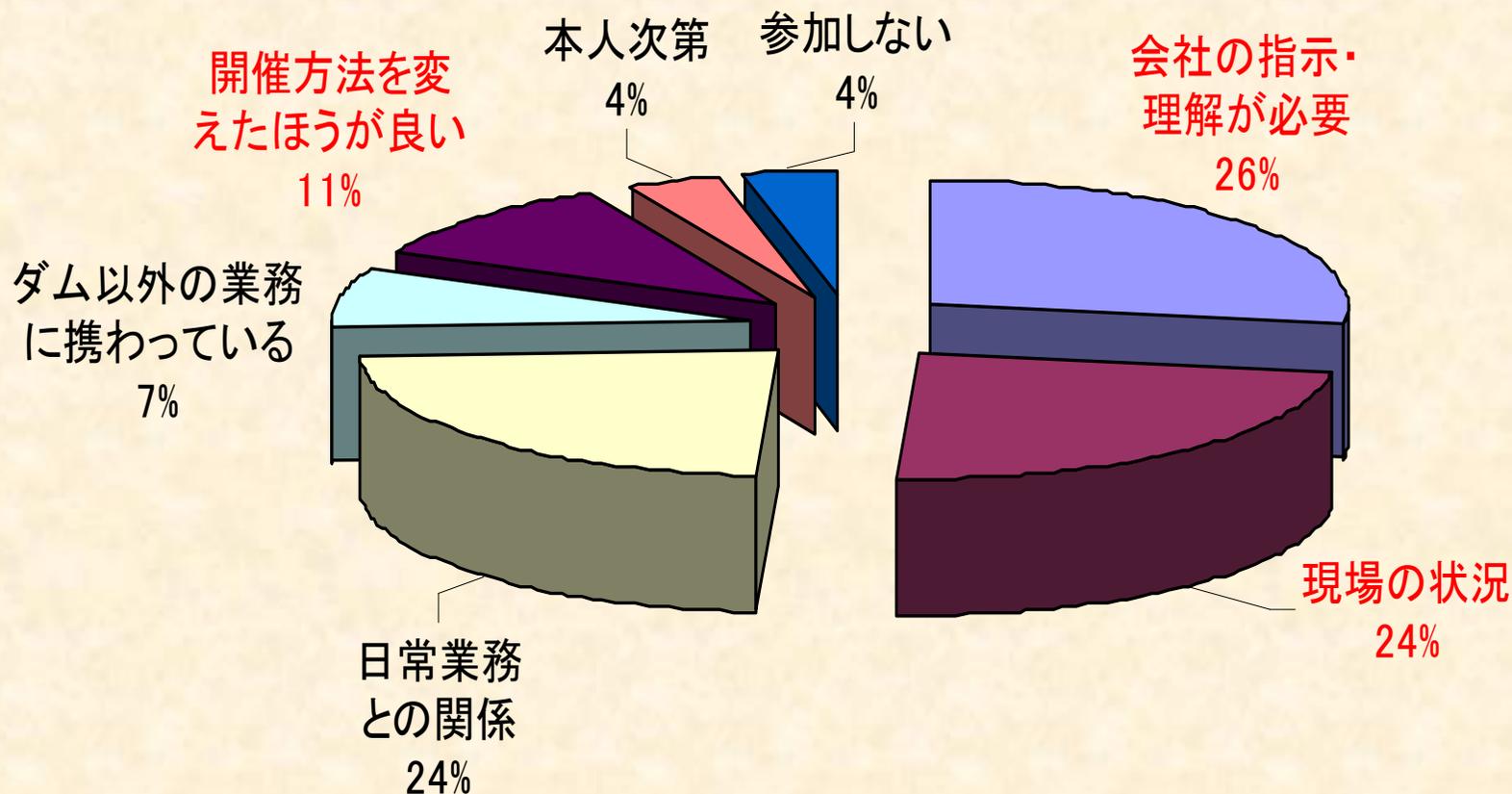




■ 総会の欠席理由

(回答44名のキーワード数55を分析)

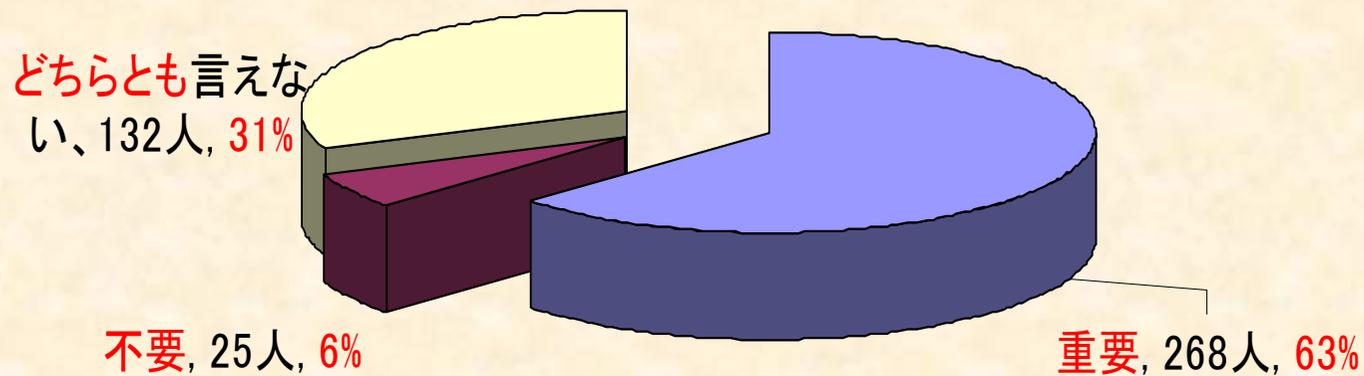
『総会に出席したことがない』と回答した44名の回答の内、55の欠席理由を分析



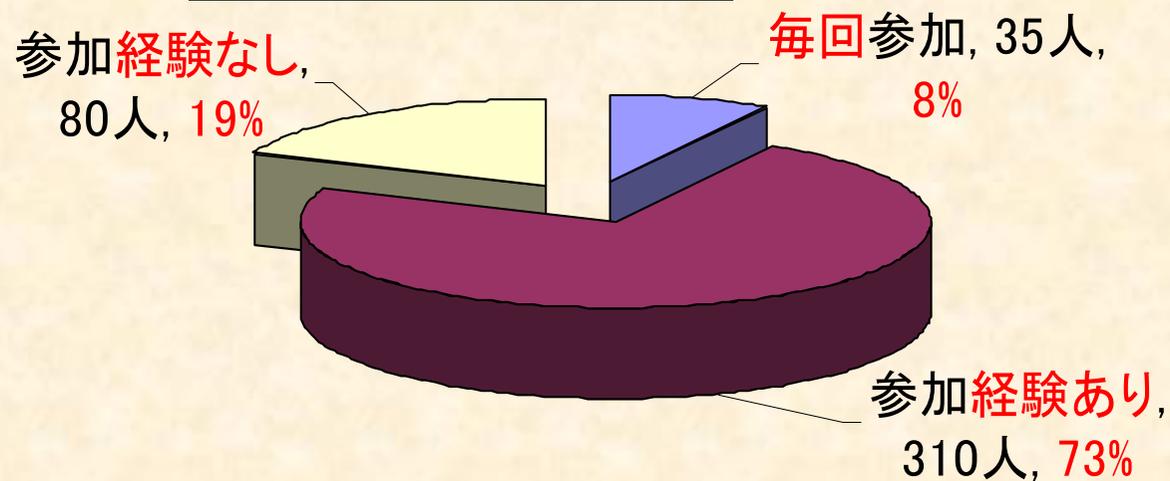


■ CMED会 地区研修会について

地区研修会の重要性について(425名回答)



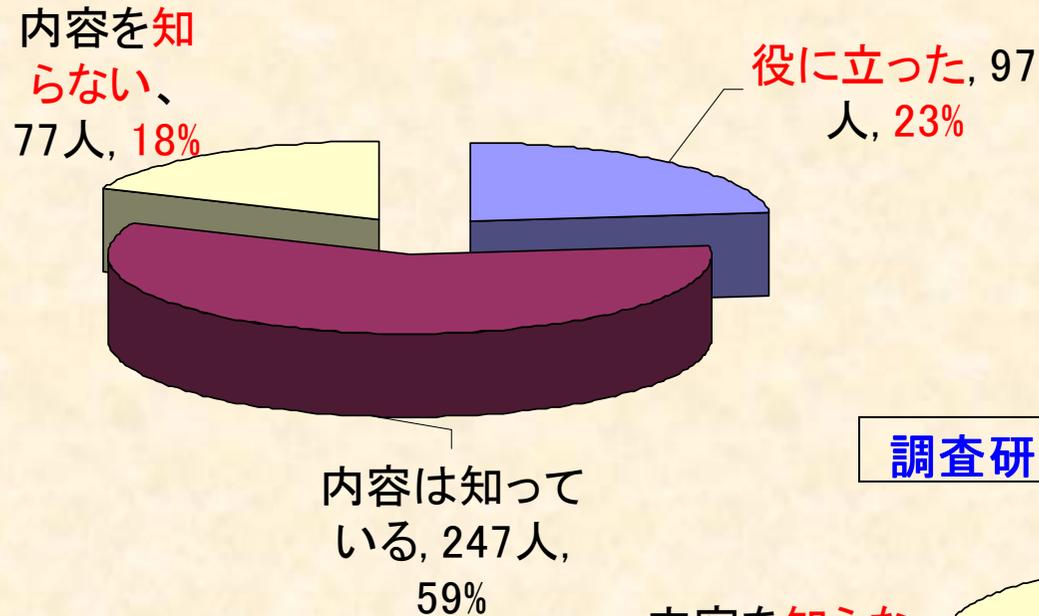
地区研修会 参加状況(425名)



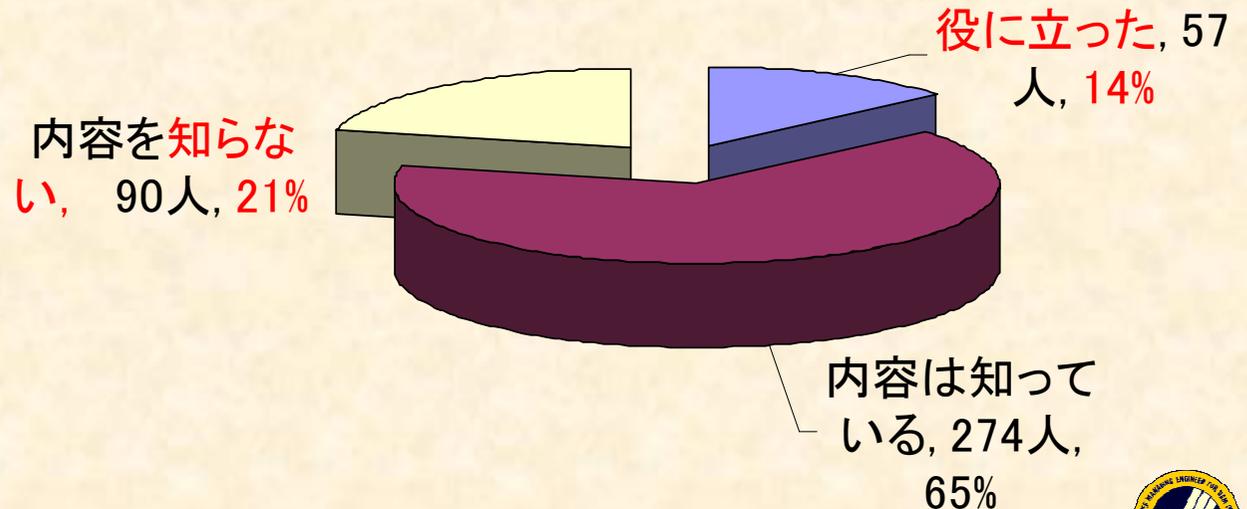


■ 調査研究活動は役に立ったか？

調査研究活動(ダムの安全管理)(421名)



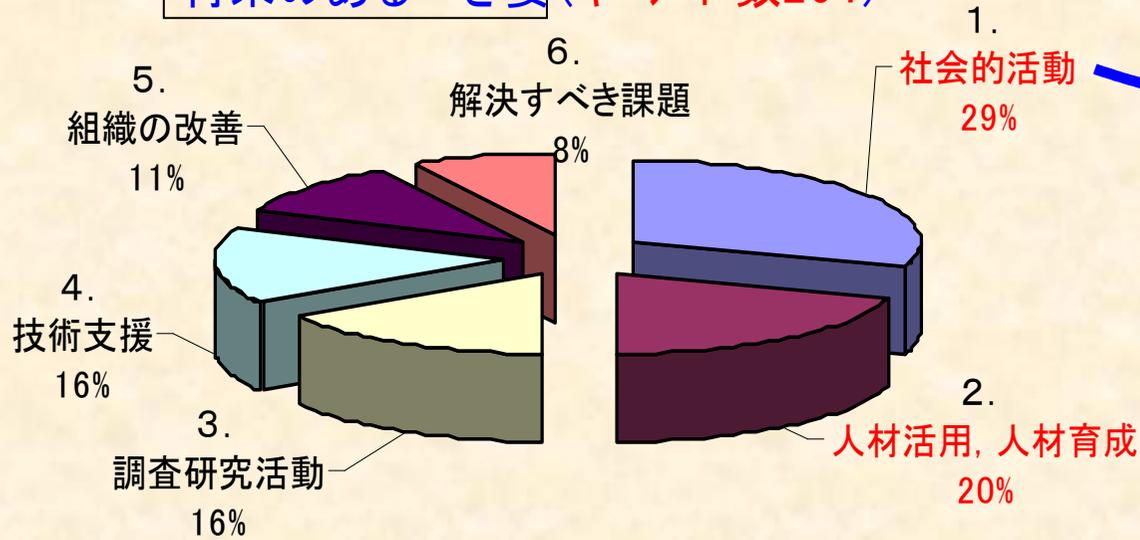
調査研究活動「入札制度」(421名)



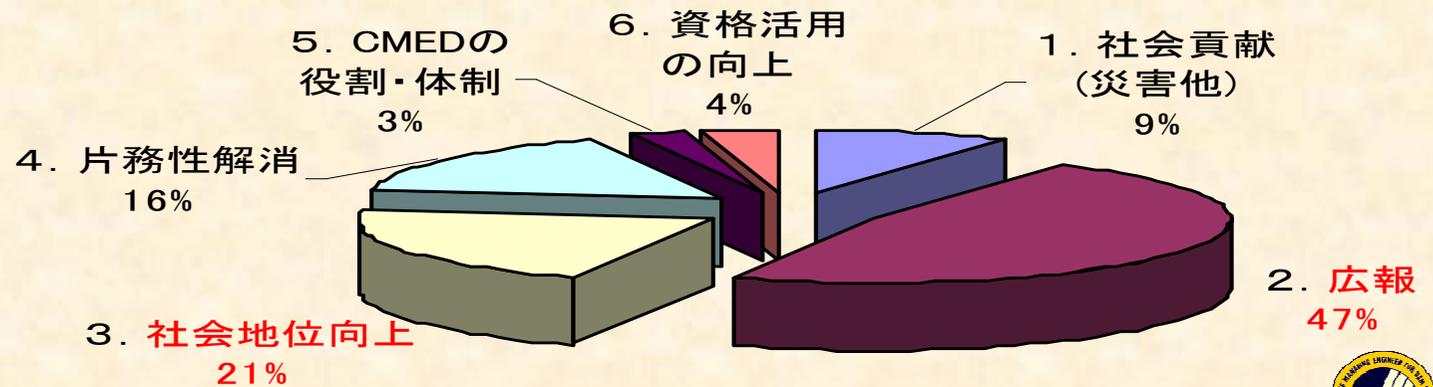


■ CMED会のあるべき**将来の姿**とは？ (237名回答)

将来のあるべき姿 (キーワード数264)



社会的活動の内容 (キーワード数80の分析)





■ CMED会のあるべき**将来の姿**とは？ (237名回答)

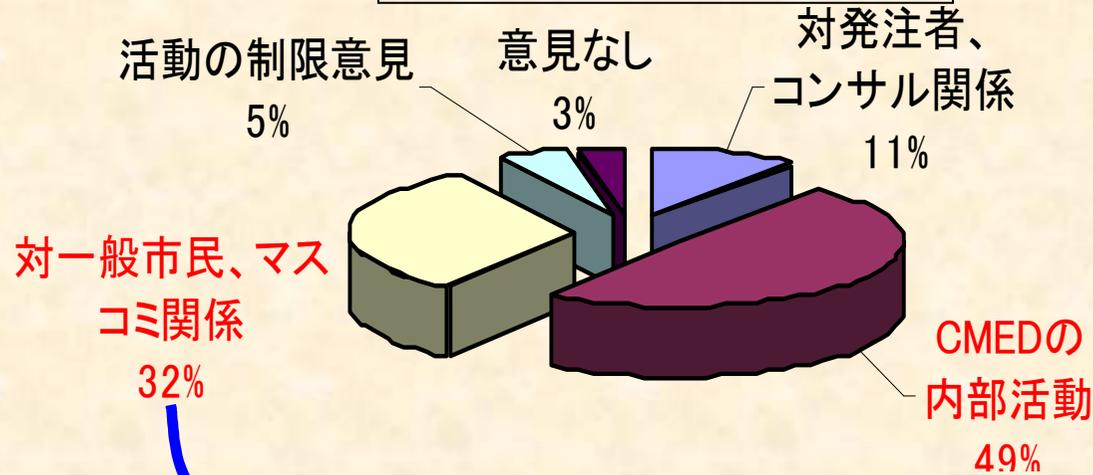
CMED会の 将来あるべき姿						
1. 社会的活動	2. 人材活用, 人材育成	3. 調査研究活動	4. 技術支援	5. 組織の改善	6. 解決すべき課題	
1. 社会貢献 (災害対応他)	1. OB活用 (独立集団)	1. 海外ダム情報収集, 国際貢献	1. 発注者ソサライ支援 (意見具申含む)	1. 自立化(NPO他)	1. 会社間垣根越えに限界	
2. 広報	2. 技術継承	2. リニューアル研究	2. ダム現場支援	2. 技術派遣業務	2. 将来展望と存在価値検討 (活動拡大不要)	
3. 社会地位向上	3. 若手技術者教育	3. 新技術等、技術向上 研究(施工マニュアル含む)	3. CM業務参画	3. 技術交流(他組 織発注者)	3. 他協会と連携活動の 重複回避	
4. 片務性解消	4. 研鑽	4. 技術提言, 意見交換	4. 施工計画施工管理	4. 組織の連帯向上	4. 自立性(ダム協会から 独立)	
5. CMEDの役割・体制	5. 活性化(インセンティブ)	5. 技術評価や計画に 参画	5. 事例情報支援	5. 業務受託	5. その他	
6. 資格活用の向上	6. 組織運営	6. 環境問題		6. 維持管理システム		
		7. 情報公開水平展開				
80	52	42	41	28	21	264



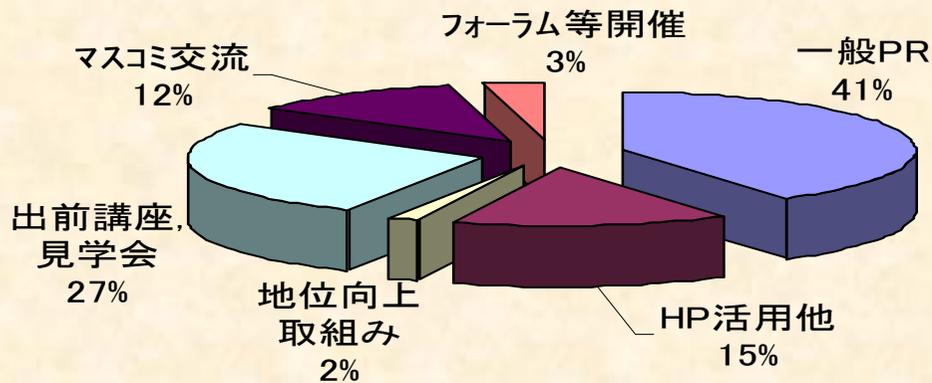


■ CMED会に望む活動(166名回答)

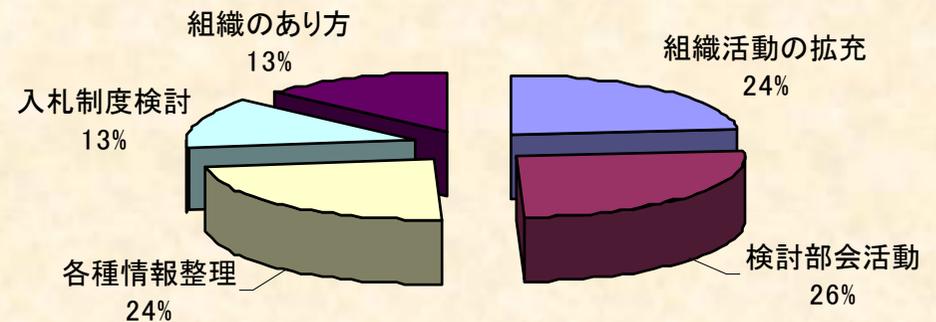
望むべき活動内容(大分類)



対一般市民、マスコミへのPR



CMED会内部活動





■ CMED会に望む活動(166名回答)

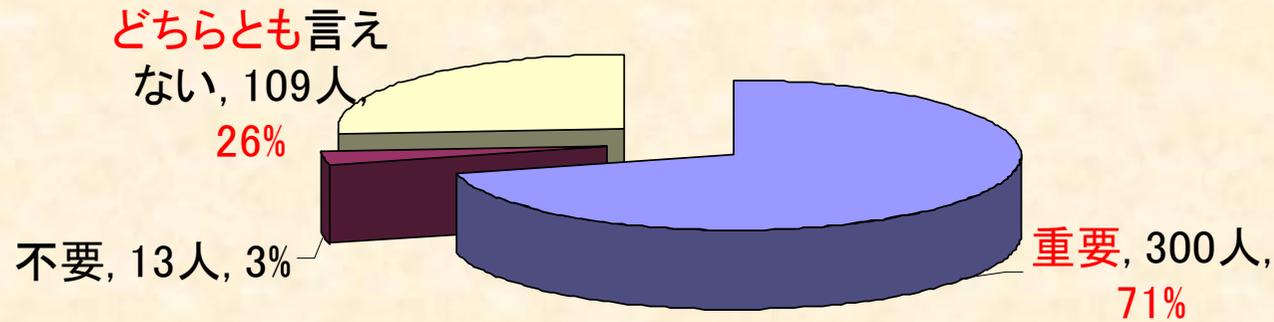
今後、CMED会で是非活動してほしい項目								
1. 三者構 造関係	2. 組織活動 の拡充	3. 検討部会活動	4. 各種情 報整理	5. 入札制度 の検討	6. 組織の あり方検討	7. 広報活動	8. 活動を制限	
1. CM的役割	1. 技術支援	1. リニューアル技術	1. 海外技術情報	1. 技術提案への提言	1. 甲から見たCMED	1. 一般PR	1. 活動を絞り込む	
2. 甲へのアドバイザー	2. 設計照査	2. 環境保全活動	2. 現場情報整理	2. 適正価格検討	2. 地区交流	2. HP活用PR, CMEDのPR	2. 現状で十分	
3. 甲との意見交換充実	3. OB活用	3. 見学会	3. 新技術	3. 総合評価の問題点	3. 発注者OB活用	3. 社会的地位向上取り組み	3. 現状以上は困難	
4. 設計アドバイス	4. 国際貢献	4. HPの充実, 合理化(各種DR)	4. 施工技術全般		4. 社会的地位向上化	4. 意見交換, 出前講座, 見学会		
	5. 業務委託受注	5. 継続教育	5. 施工事例, 変更協議事例, 実績		5. 資格活用	5. マスコミ交流		
	6. 災害・診断等社会貢献	6. 技術継承	6. トラブル		6. 他組織とコラボ	6. フォーラム等開催		
		7. 意見交換会充実	7. 齟齬, 片務性事例		7. 若手・OBの活用			
20	21	23	21	12	12	59	9	177



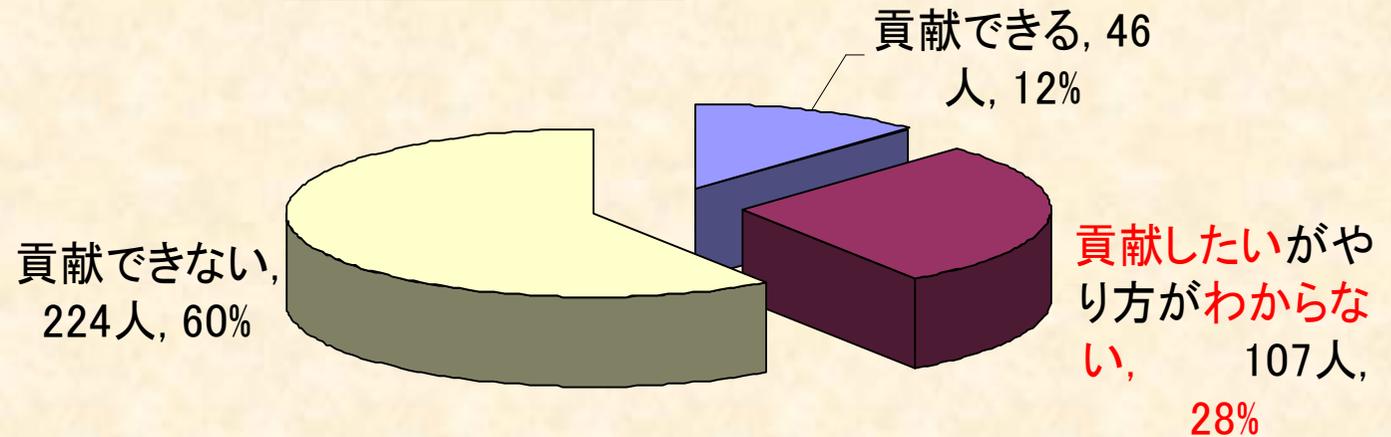


■ その他の活動について

広報活動の重要性 (422名)



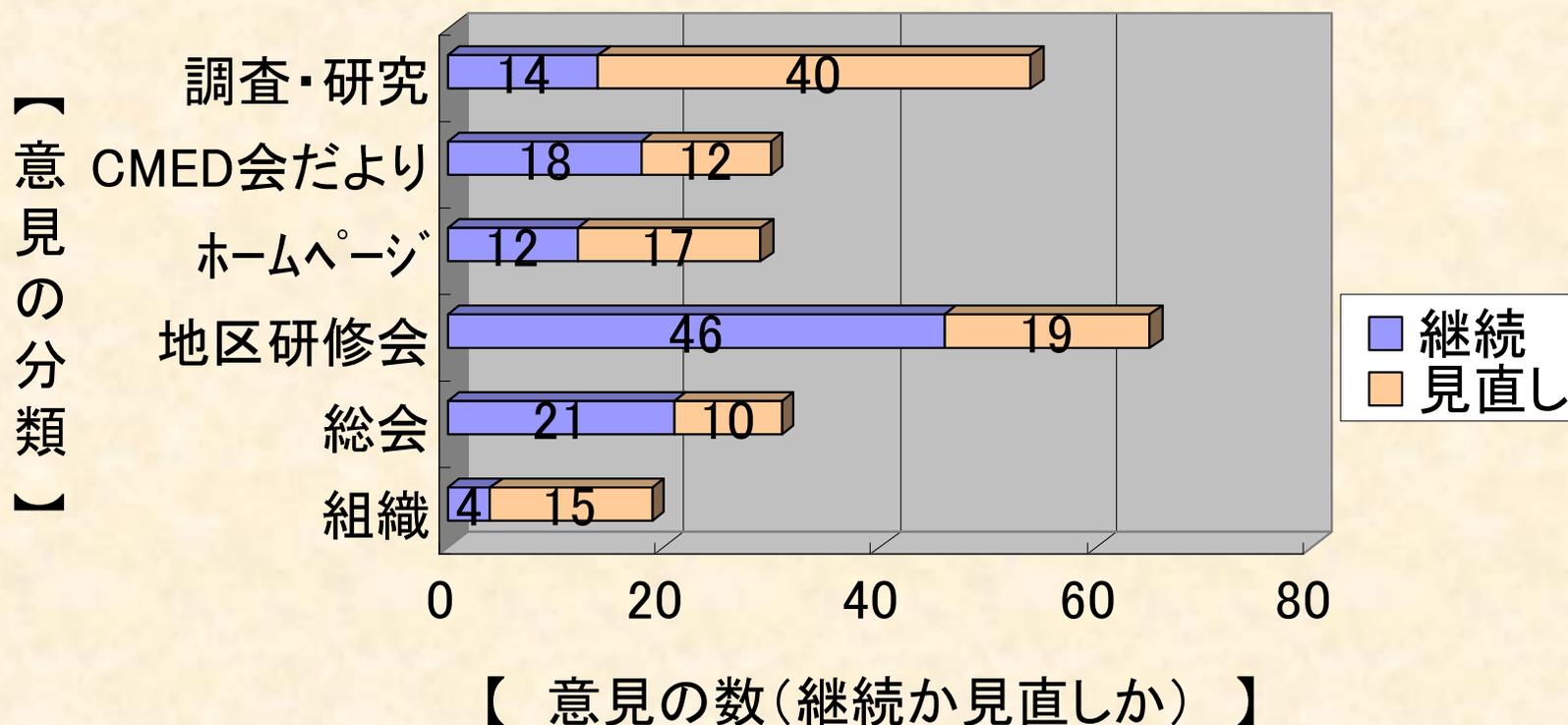
退職後の貢献可能性 (377名回答)





■ CMED会活動の、継続・見直し について

CMED会の活動に対する意見(回答288名の分析)





■ まとめ(中間報告)…その1(アンケート分析結果)

- 年齢構成
 - 6割以上が50歳代以上 (高齡化の進行)
- 総会, 地区研修会
 - 参加経験者は多いが、参加頻度は不明
- HP, だより
 - 利用状況は高いが、見直しを望む声もあり
- 調査研究活動
 - 評価する一方、有益性について課題あり
 - 合理化等の見直しを求める意見が多い
 - 新技術やリニューアル技術の研究を望む声が多い
- 活動全般について
 - 重要と評価する会員が多い
 - 三者構造の改善や現場支援に関する活動を期待
 - 災害時対応などの、社会貢献を望む声がある
- 退職後の貢献
 - 貢献可能性が低いと考える会員が多い
- 期待する活動
 - 広報活動, 現場支援等への期待が大きい
- 組織のあり方
 - 人材活用を含め、組織のあり方等の検討





■ まとめ(中間報告)…その2(今後の検討)

- 三者協議の方策 : 現場支援を含めた**支援方法**
- 人材育成, 活用 : 若手技術者への**技術継承**
OB会員の活用方法
- 調査研究 : **新技術**の方向性
リニューアル技術
- 広報活動の方法 : 効果的な**広報**活動の方策
- 組織のあり方 : **独立性**を含めたあり方





終り

